

令和3年8月27日

三原消防署における新型コロナウイルス感染症患者の発生について

三原市消防職員1名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

本市では、市民や関係機関の皆さま、本市職員の安全確保を最優先に考え、管轄の保健所と連携し、感染拡大防止のために必要な対応を進めております。

当該職員は、令和3年8月27日（金）付け広島県公表の17,474例目から17,565例目（計92名）のうちの1名です。

なお、当該職員の感染による消防業務への影響はありません。また、当該職員は、新型コロナワクチンを2回接種済みです。

1 感染の状況

(1) 感染した職員

20歳代

(2) 勤務先

三原消防署

(3) 症状及び経過

8月18日（水曜日）同居家族に発熱あり、PCR検査を実施

8月19日（木曜日）PCR検査結果、同居家族のコロナ陽性確定

8月21日（土曜日）当該職員がPCR検査を実施（8/17～8/31 自宅待機期間）

8月22日（日曜日）PCR検査結果、当該職員は陰性

8月26日（木曜日）当該職員に発熱あり、保健所に連絡

8月26日（木曜日）保健所の指示により、PCR検査を実施した結果、
当該職員のコロナ陽性確定

(4) 勤務状況

最終勤務日は、8月14日（土）8:30から8月15日（日）8:30までで、それ以降の勤務はありません。

※勤務中は常にマスクを着用し、アルコール消毒、手洗いなどの感染防止策を徹底しています。

※市民、来庁者との濃厚接触はありません。

(5) その他

発症前14日以内に海外渡航歴、県外往来はありません。

2 対応の状況

(1) 濃厚接触者の状況

管轄の保健所において、積極的疫学調査が進められ、職場には濃厚接触者や接触者に該当する職員はいないと判断されました。

(2) 執務室の消毒

執務室をはじめ、当該職員が立ち入った場所の消毒を実施しました。